

# データ作りをお手伝いします

JISやJASの規格等に基づき、ご希望の項目について試験を行います。

また、分析、鑑定や設計の依頼もお受けします。

試験結果は、依頼試験成績書として交付し、公表いたしません。

## 依頼試験(窓口：普及係)

- 申し込み 随時
- 費用 有料

木材の強度試験、木片の樹種の鑑定、成績書の発行など、企業からの依頼による試験を行っています。具体例としては、木材や集成材の強度性能を調べたり、木製建築部材の難燃性能を調べたり、合板や集成材の浸せきはく離試験などを行ったりします。また、木製サッシの断熱性や気密・水密性を調べる試験なども行っています。申し込みは随時、費用は有料となっています。詳しくはお問い合わせ下さい。費用などの例は、次のようになっています。

依頼試験例

試験内容	項目	費用
木材の性能試験	比重	7,250円
	縦圧縮	17,900
	横圧縮	17,900
	部分圧縮 (めり込み)	17,900
	縦引っ張り	21,500
	横引っ張り	21,500
	曲げ	21,500
	せん断	21,500
	壁体のせん断試験	面内せん断試験
木質材料の防火試験	表面難燃性	39,600
断熱型サッシ性能試験	断熱・防露性	194,000
	耐風圧、気密、水密性	137,400
造作用集成材の		
接着性能試験	浸せきはく離	16,000
合板の品質試験	二類温冷水浸せき	14,400
パーティクルボードの	反り	13,300
	品質試験	木ねじ保持力

## 利用者の声

### 久保木工株式会社

代表取締役社長 久保武司氏

久保木工(株)は主にNTシーザーの商品名で木製サッシ、木製ドアの製造販売を行っています。用途は、公共施設、学校、リゾート施設、戸建て住宅、集合住宅など多岐にわたっており、好評を得ています。使用樹種は、耐久性の高いことで定評のある道産のシウリザクラが主ですが、キハダ、アサダ等も使用しています。また、開き窓、突き出し窓、引き戸などほとんどの形態の窓を網羅しており、形もアーチ型や異形四角など極めて自由度の高いデザイン性を有しているので、建物にマッチした窓デザインの要求に応えることができます。さらに、林産試験場で開発し、実用新案登録をしているフルラップジョイントを使用しているため、開き戸のそり、狂い、すき間等の発生がほとんどありません。

これらの製品を開発する場合、製品の性能については設計段階ではわかりません。そのため、今までの木製サッシでは施工直後には見ただけでは非常に良いものでも使っていくうちに次第に欠点が見えてきて、製品の評価を下げてきました。このような欠点のない製品の開発を行うためには、いろいろな性能試験を行い、そこで見つかった欠点を改良する過程を繰り返す必要があります。そのため、当社ではサッシの性能試験を行う設備を有している林産試験場の依頼試験制度を活用し

て、木製サッシの断熱、気密性などの性能を評価してきました。そして、不備な点や構造上の欠点を製品化する前に見つけることにより、より高い性能の製品を開発することが可能となり、安心して製造、販売できるようになりました。また、全国的な製品の品質保証制度であるBL認定や建設省の乙種防火戸の認定を受けるうえでの資料として、また予備試験としても活用しています。

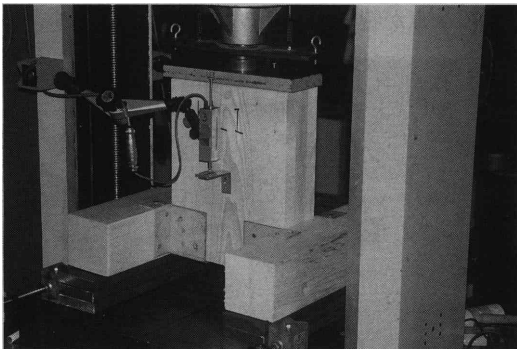
今後も、製品の品質管理面だけでなく、新しい分野への進出のためにこの依頼試験制度を活用していきたいと思いをします。

### 梶田建設株式会社

代表取締役社長 梶田祐右氏

カジタホームは昭和40年、北海道第二の都市である旭川に創設されて以来、住空間・住環境の創造、次世代に誇りうる住まいづくり、エネルギー問題、環境問題を考慮した地球にやさしい住まいづくりを課題として研究開発を進めてまいりました。

近年、高气密、高断熱、高耐久性を備えた高性能住宅への需要が高まっています。当社では、このような住宅を求めやすい価格で提供するため、構造部材や接合部の検討、生産性、施工の省力化などに努力しています。このようにして開発した部材や接合工法が適切かどうか、それらの評価が



接合部の強度試験



木製サッシの断熱防露試験

必要になります。

林産試験場には、民間企業で開発した製品などの性能評価を行う依頼試験制度があることを知り、当社の開発製品について、この制度による性能評価をお願いすることにしました。

試験の内容は、はり・柱の強度試験、接合金物による接合部の強度試験、積層材の接着力試験、木材の収縮率試験、壁体のせん断試験など、多方面にわたっています。これらの試験結果は試験成績書にまとめていただくとともに、いろいろなアドバイスも受けています。

当社では、「BOBシステム構法」として、在来木造軸組構法をベースに、高耐久性、高气密、高断熱などの点で性能を高める一方、コストの低廉化を図ってきました。ここに、依頼試験の結果が有効に活用されています。

その結果、ソーラー住宅システム認定、木造住宅合理化システム高耐久性能タイプ認定、第2回(平成6年度)省エネルギー住宅賞受賞、(財)住宅・建築省エネルギー機構理事長賞を受賞するなど、数々の成果が得られています。

これも林産試験場での依頼試験結果ならびにアドバイスによるところが大であり、今後もなにかとお世話になることと思います。よろしくお願いいたします。